

第95回 番組審議会 議事録

開催日時：平成30年1月に郵送にて開催

1) 出席委員(総数7名・出席数6名・欠席1名)

小島香代子 / 岡本裕之 / 加藤陽介 / 田中健作 / 塚本明子 / 弓場美奈 /

2) 審議番組の内容

番組タイトル 『子育てサークル「パパママラブイート」』

パーソナリティ もとカズ

放送日時 2018年1月3日(水)16時00分～17時00分

番組概要

「子どもを育てる」ということは想像よりもはるかに大変です。

ですが実際にそれを本当の意味で理解できるのは、

やはり同じように子育てをしている

「パパ」であり、「ママ」です。そういったパパやママの拠り所として、

喜びや悩みを共有したりするひとつのコミュニティのような、

そんな番組を目指します。――

3) 審議の内容

【小島委員】

- ・ 「子育て」をテーマにするという発想は良いと思う。
- ・ カミングアウトでもとカズさんの家族を紹介していましたが、もっとサラッとの方が良かったと思います。多分その方が、これからの彼の反応が自由にできるのではないかと思う。
- ・ もし番組が継続されるのであれば、単なるよもやま話だけでなく、定期的にテーマを決めるのも必要で、時には専門家を招いて話を聞くのも良いと思う。

【岡本委員】

- ・ 番組の趣旨が今の世間の関心事とマッチしていて、とても好感のもてる番組だった。
- ・ コーナーの①②とともに、子育てで大変なママの実態を表に出すもので、飽きない内容だった。
- ・ ぜひ通常番組に入れて欲しい。
- ・ パーソナリティーがやたらと「収録」と強調していたが、そんなに重要なことなのか。
- ・ 今回は特別番組だからだとは思いますが、コーナー②はぜひ一般のママに出てもらいたい。
- ・ 子育ては大変だが、それを前向きにとらえて、パーソナリティーも自分事として終始話していただけたので、終わってからの後味もとても良かった。

【加藤委員】

- ・ 冒頭で、パパパーソナリティーであるという自己紹介により、より共感して聴く心構えができた。
- ・ 懐かしい曲が聴けて嬉しかった。
- ・ 今まで結婚やパパであることを黙っていた経緯などは、普段聴いているリスナーが望んでいたかどうかはわからないが、なくてもいいのではないかと思った。
- ・ アンケート調査についての設問は、他にどんな設問があったかわからないが、皆自分の子どもが一番可愛いと思っているので、他人の子どもの可愛さを紹介されても、それほど共感できないのではないかと思った。
- ・ 番組の趣旨が子育てなら、育児の楽しさや苦勞を伝えるものがより共感できたのではないか。
- ・ 「ママと話そうのコーナー」では、現役ママの声とはいえ、ほんの一例だけになってしまうので、ママさんリスナーの共感を得るには足りないなと思った。このコーナーでいろいろ質問をしていたことを、アンケート調査し、コーナーで紹介した方が共感したり参考になる話が紹介できたのではないか。

【田中委員】

- ・ 趣旨および構成が明快で、内容にアクセントもあったため、時間の長さを感じることなく聴きやすかった。
- ・ 全体的に「共感」させる部分が多く、子育ての楽しさを再確認するという目的も達成されていた。
- ・ パパパーソナリティが進行していくことによって、自らの体験談も踏まえることができ、内容に説得性と深みが出ていた。
- ・ 様々なリスナーが想定されるが、子育て経験者（子育て中）からみて、有益な情報がどの程度あったのか掴めなかった。
- ・ 選曲の基準がわからない。

【塚本委員】

- ・ パーソナリティの元気で明るいキャラクターが生き、良いスタートが切れていた。
- ・ パーソナリティの自己紹介は、番組に対する姿勢とテーマに関わる事なので自身の背景として必要、且つ、当然で良かった。
- ・ 冒頭、番組の構成をきちんと紹介したことは良かった。
- ・ 2つのコーナーに分けていたが、コーナーの違いに差を感じなかった。
- ・ 知り合いのママトークの中で、「奥さんの次に好きな声～」のセリフはサービスにしてもアウトだと思う。
- ・ もとカズさんの博識ぶりが伺え、トークにエスプリが効いてとても良かった。
- ・ 選曲は世代が違うのでよくわからないが、番組の空気を損ねず良かった。
- ・ アンケートの「我が子のかわいいしぐさ」の設問は良かったと思う。子育て中のママに「かわいいこと探し」を脳に認識させることは、子育てを再認識する機会として番組のテーマに合うものだと思う。
- ・ 全体の流れとしては聞き易い1時間だった。

【弓場委員】

- ・ 話し方がとてもハキハキしていて、声も明るく、番組が楽しく感じた。
- ・ 番組内容も、もとカズさんの話し方がいいのか、とても分かりやすく、作業しながらでも内容がしっかり耳に入ってきて、1時間があったという間だった。
- ・ 電話インタビューは、相手が知っている人で、しかもラジオに慣れている人だったため、トークの部分では助けられている部分もあったと感じた。電話の相手が一般の人だともっと緊張すると思うので、このコーナーを続けるのであればもう少し質問内容をまとめた状態で、たくさん話のサポートをするといいと思った。
- ・ 全体としてとても良かったので、ぜひ今後もこの番組を続けていただきたいと思う。

以上